



# FM COCOLO メディア・プロフィール

2022年1月版

**FM COCOLO (エフエム ココロ)**

- 周波数： 76.5MHZ
- 開局： 1996年10月16日  
※2010年に株式会社FM802による編成がスタート  
※2012年に株式会社FM802に事業譲渡
- 系列： 独立系（株式会社FM802が運営）
- 特徴： 関西圏唯一の広域FM放送放送局  
外国語放送機能あり  
国内最大級の電波出力10kw
- カバーエリア内人口： 2,000万人超（全国人口の約16%）



		大阪府	京都府	兵庫県	滋賀県	奈良県	和歌山県	徳島県	香川県	岡山県	合計
男	総人口	4,269,330	1,019,610	2,344,477	606,731	608,296	310,955	270,476	272,394	41,210	9,743,479
	12-69歳	3,064,997	721,064	1,664,021	434,119	420,892	216,060	189,419	189,868	27,560	6,928,000
女	総人口	4,580,305	1,114,160	2,551,493	625,033	673,071	344,715	293,951	292,445	44,412	10,519,585
	12-69歳	3,097,880	743,960	1,711,434	423,616	443,837	222,266	191,795	189,695	26,794	7,051,277
合計	総人口	8,849,635	2,133,770	4,895,970	1,231,764	1,281,367	655,670	564,427	564,839	85,622	20,263,064
	12-69歳	6,162,877	1,465,024	3,375,455	857,735	864,729	438,326	381,214	379,563	54,354	13,979,277
人口カバー率		100.0%	84.5%	88.8%	86.6%	95.1%	69.6%	77.4%	58.0%	4.3%	

※エリア内人口は、2020年度住民基本台帳より算出

スマホやPCでラジオが聴ける「radiko」の普及で、カバーエリアが関西2府4県の隅々まで拡大！聴取人口が増えました。  
さらに有料のプレミアム・サービスで全国でも聴取可能になり、プレミアム会員は100万に迫っています。

radiko.jp

- ★radikoアプリダウンロード数：全国で2000万
- ★月間ユニークユーザー数：1200万人以上
- ★聴取エリア：
  - ・無料会員：大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀、和歌山の2府4県全域（人口1500万人以上）
  - ・「radikoプレミアム」会員(月額350円)：約93万人→全国のラジオが聴けるエリアフリー機能が使用可能
- ★タイムフリー機能：放送後1週間前まで遡る聞き逃し聴取が可能

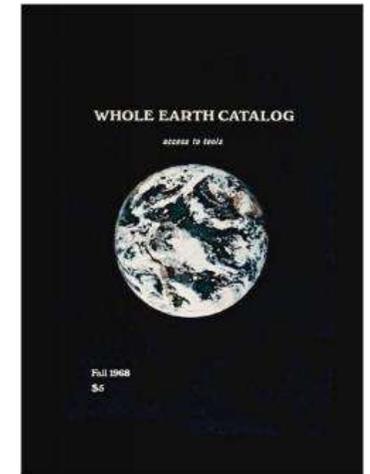
## <メディア・ヒストリー>

FM COCOLOは開局25年、WHOLE EARTH STATIONとして10年を経て

**FM COCOLO**  
WHOLE EARTH STATION

1995年、“Communication, Cooperation and Love”の意味を込めて、多様な文化と言語を持つ関西エリア2,000万人に向けたラジオ局としてスタートしたFM COCOLO。阪神・淡路大震災の経験から、外国人を含むエリア内居住者への情報インフラとして、多言語による広域ラジオのニーズが高まったことが開局の背景にありました。

2010年にFM COCOLOは、新たなステーション・コンセプトとして“WHOLE EARTH”を掲げました。言葉の出典は、1960年代後半のアメリカで誕生した『WHOLE EARTH CATALOG』という伝説のカatalog誌。[真に役に立つ道具であること] [自立した教育（生活）に関係するもの] [ハイクオリティーもしくはローコスト] [通信販売で簡単に手に入る]という4つの要素を満たすモノ・コトを掲載した、実用品と生活情報の宝庫でした。この雑誌は当時の若者たちに熱狂的に支持され、実際に影響を受けたスティーブ・ジョブズらによるイノベーションが、インターネット社会を創り出したとも言えるでしょう。



▲『WHOLE EARTH CATALOG』(1968, スチュアート・ブランド編)



FM COCOLOは、心豊かな生活を維持するためのエッセンシャルな情報をキュレーションしたカATALOGのようなラジオでありたいという目標と、身の回り地球規模の物事を一体で考えようというグローバルなメッセージを込めて、“WHOLE EARTH STATION”としてリスタートしたのです。

2010年代のFM COCOLOは、精神的に成熟しながら新しい物事に敏感な人々を“大人のリスナー”としてターゲティングし、“WHOLE EARTH”を現代に置き換えて発信。そのメッセージはまさに、いま世界が達成すべき指針「SDGs」にも共通するものでした。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2020年に開局25年、WHOLE EARTH STATIONとして10年を迎えたFM COCOLOは、引き続き“WHOLE EARTH”というグローバルなコンセプトのもとに「Quality of Life」「サステナビリティ」「エッセンシャル」を満たす文化・芸術や情報を届けるメディアとして、さまざまなモノ・コト・価値をリスナーに提案し共有していきます。2025年の大阪・関西万博盛り上げ、2030年のSDGs達成に向けて、FM COCOLOは発信を続けます。

ローカルに向けて、グローバルな目線で。“グローバル”を体現するタイムテーブル

**主要時間帯は、ローカル向けの生放送。情報インフラとしての優位性**

90%以上が自局制作による関西ローカル放送。生放送率も60%以上の編成となっています。

東京キー局からの全国一律放送とは異なり、関西のリアルタイムな出来事や天候・交通情報をオンエアすることで、ローカル・リスナーの暮らしのニーズに応えています。

**誰一人取り残さない放送と、多様な文化体験。音楽はOverseas7割、外国語ネイティブや日英バイリンガル進行も！**

主要番組は日本語進行ですが、多様なルーツのDJがレギュラー番組を担当。マルチリンガルDJ、外国語ネイティブDJを含め13か国語でレギュラー放送。

誰一人取り残さないことを目指す「やさしい日本語」「やさしい英語」での放送は、日本語ネイティブではない居住者にとっての情報インフラとしても有効です。

ミュージック・ステーションとしては海外楽曲 = 7割の選曲を基本とし、1960年代から現代2020年代まで、地球各所のカルチャーの変遷を意識してキュレーション。

往年のレジェンダリー・アーティストから最も脂ののっている現在進行形アーティストまで、ビッグ・アーティストがDJを務めるプログラムも数多く擁しています。

時空を超えた地球上（WHOLE EARTH）のさまざまな文化芸術を、関西エリアのローカル・リスナーと共有することを目指した編成となっています。

	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY	SATURDAY	SUNDAY
05	FROM OVERSEAS SRI LANKA DJ: SIRINANDA/SANDYA/MAXIE	DJ: CINDY/MINA PHILIPPINES	DJ: 松尾カニタ THAILAND	DJ: ANUNG INDONESIA	DJ: THAO TRANG / TU VIETNAM 5:28 Sakai City Information (3:12-26)	DJ: RAHMAN MALAYSIA	DJ: SUNNY INDIA
06	CIAO 765 DJ: 野村雅夫				Hitsville 765 DJ: 尾上さとこ	Hitsville 765 DJ: 尾上さとこ	BBC MUSIC
07							Fresh Music Box DJ: 和倉裕美
08							Amusic Dinner DJ: アーティストDJ (1か月毎)
09							Breeze on Sunday DJ: 八木早希
10					PRIME STYLE FRIDAY DJ: 山添まり	PRIME STYLE SATURDAY DJ: 山添まり	SUNDAY MARK'E 765 DJ: マーキー
11	M's Groove DJ: meme						
12							
13							
14	Wonder Garden DJ: 池田なみ子				THE MAGNIFICENT FRIDAY DJ: 加美幸伸	SATURDAY MAGNIFICENT CAMP DJ: 加美幸伸	Got You OSAKA DJ: トータス松本
15							RADIO SHANGRI-LA DJ: 立川直樹/森永博志
16							Whole Earth RADIO
17	MARK'E MUSIC MODE DJ: マーキー					ROMAN LIFE Heartstrings DJ: K	SUPER J-HITS RADIO DJ: 加藤美樹
18						KANと妻のWabi-Sabiナイト DJ: KAN & 根本葉 (スターダストレレブユ)	
19						オーディナリー・ナイト DJ: 馬場俊英	
20	COCOLO Earth Colors DJ: ユニ/キム・セテ	DJ: 李佳/ゴセンキン	DJ: CHRIS	DJ: Roxana/Eric	DJ: Monica/Rogerio	僕らは海峽を渡る DJ: 山崎裕典	Vintage Hits Parade DJ: 加美幸伸
21	J-POP LEGEND FORUM DJ: 田家秀樹	おとといラジオ DJ: 森田恭子	NIGHT AND DAY DJ: 南佳孝	Night Time Dreamers DJ: 尾崎裕哉	THE MUSIC OF NOTE DJ: アーティストDJ (3か月毎)	THE MAJESTIC SATURDAY NIGHT DJ: ちわきまゆみ	
22	オールナイトニッポン MUSIC 10 DJ: 森山良子		DJ: 名取裕子 (第1-3週) 轟高千里 (第2週) (休演) 岸谷香 (第4週)	DJ: 渡辺満里奈	Billboard PREMIUM PLAYS DJ: 山根康広		
23		DJ: 鈴木吉樹			STARTING OVER★ Y2 MEETS ROCK DJ: 山根康広	SUNSHINE WEEKEND JOURNALS DJ: 本村由紀子 門上西稀 船尾道山 DJ: 門上西稀/船尾道山	HOT JAZZ FIREHOUSE DJ: Chris
24	KAMASAMI KONG SHOW DJ: KAMASAMI KONG				Jusqu'à MIDNIGHT STROLL DJ: ジュスカ・グランペール	NIGHT AQUARIUM DJ: 森大輔	
25					ばんぱひろふみRock'na夜曲 DJ: ばんぱひろふみ		
26	MIDNIGHT ALLEY PART 1 26:00-27:00					WEEKEND ALLEY	
27	MIDNIGHT ALLEY PART 2 27:00-29:00						
28							

ローカル  
生放送  
(日本語ベース)

各国語

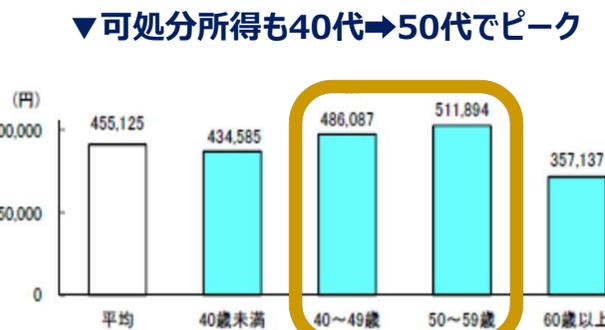
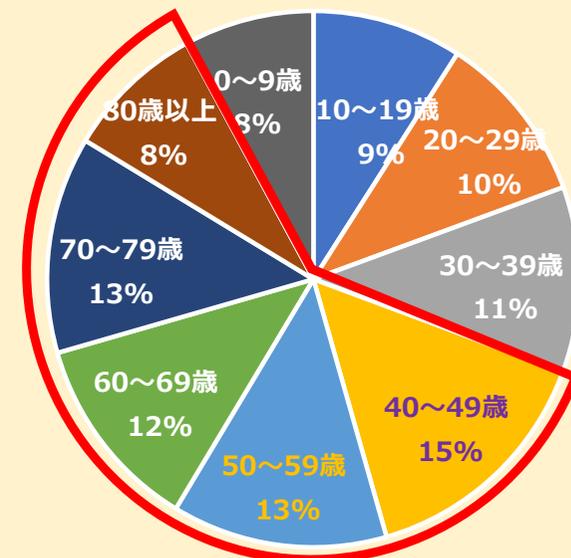
日英  
バイリンガル

各国語

FM COCOLO の聴取者は人口ボリュームゾーンの経済牽引世代！

FM COCOLOのターゲット“大人リスナー”の年齢設定は、“Over 40”。  
関西ローカル2,000万エリアの人口の6割強が、40代以上にあたります。  
さらに、コアターゲットとなる40代～50代（人口の約3割）は  
経済を率いる責任世代であり、行動が消費に直結する上に、  
ラジオが日常生活の意思決定へと強く影響しています。

▼関西エリアの年代別人口構成比  
※2020年度 住民基本台帳より



世帯主の年齢階級別消費支出額  
(二人以上の世帯平均、月額)  
※総務省統計局「家計調査報告」2020年 平均結果より

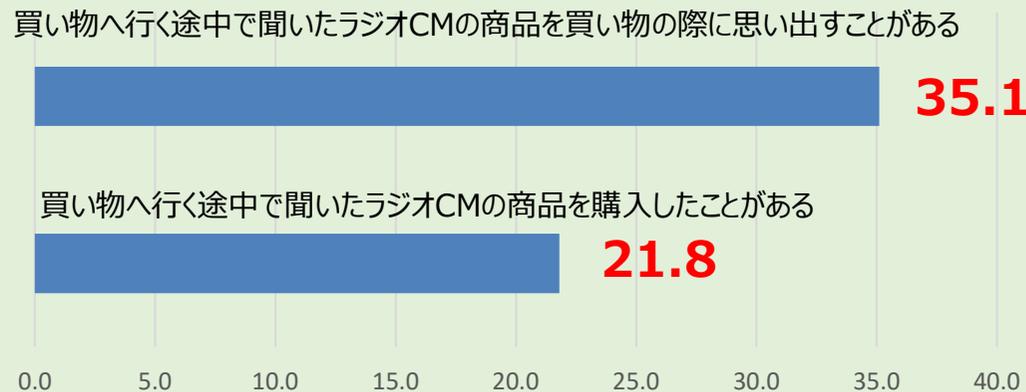
世帯主の年齢階級別可処分所得額  
(二人以上の世帯のうち勤労者世帯平均、月額)

男女50代 局別  
平均世帯年収 (単位：万)



50代の世帯年収が最も高いのは FM COCOLO。  
→ 消費支出・可処分所得も最も多いと考えられます。

FM COCOLO 50代リスナー  
× ラジオの日常生活への関わり (単位：%)



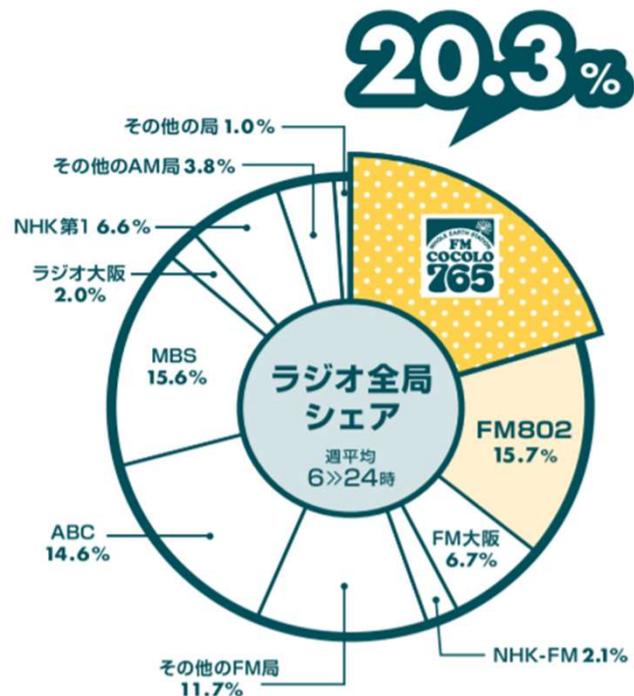
3人のうち1人がラジオCMで聞いた商品を思い出し、  
5人のうち1人が実際に商品購入にまで至っています。

# <メディアターゲットと聴取状況>

消費支出最大の50代で関西圏シェア1位！ 平均聴取時間も驚異の700分超！

21年6月度・関西圏ラジオ聴取率調査において、**FM COCOLO は男女50代の聴取率1位を獲得しました！**  
1週間あたり、約37万人の50代がCOCOLOを聴いており、一人あたり平均聴取分数/週は断トツの**平均769分（13時間弱）！**

## 全局 男女50代聴取率シェア



## FM COCOLO 男女50代 一週間あたりの聴取人口

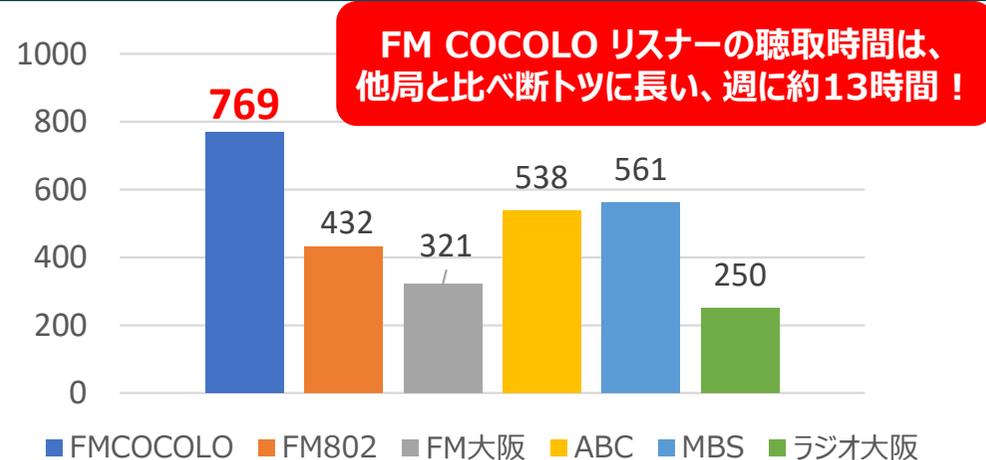


## 在阪6局 男女50代聴取率

**50代は、FM COCOLO がNo.1!**

聴取率 (単位：%)	男性50代	女性50代	男女50代
<b>FM COCOLO</b>	<b>1.3</b>	<b>1.1</b>	<b>1.2</b>
FM802	1.1	0.8	1.0
FM大阪	0.5	0.3	0.4
ABC	1.2	0.6	0.9
MBS	1.4	0.5	1.0
ラジオ大阪	0.1	0.2	0.2

## 在阪6局 男女50代 平均聴取分数/週

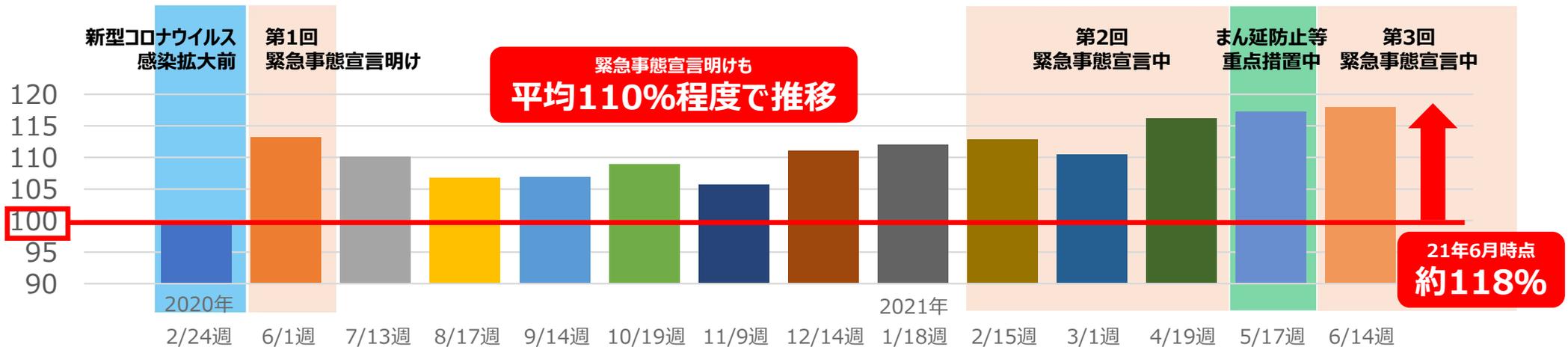


○調査期間：2021年6月7日(月)～13日(日) ○調査対象：京阪神地区の50～59歳の男女  
○調査方法：インターネット調査 ○有効回答数：1663人 ○調査機関：株式会社ビデオリサーチ

# <コロナ禍におけるradikoのアクセス状況の推移と提供スポンサー>

コロナウィルス感染拡大によるテレワークの推進、外出自粛要請などもあり、自宅で過ごす時間が増えてスマートフォンやパソコンでradikoを使ってラジオを楽しむユーザーが増えています。  
実際に、**FM COCOLOの聴取率も増加傾向にあり、ラジオは改めて評価されています。**

## radiko アクセス状況 (radiko ユニークユーザー数平均値)



※2020年2/24週の月～日曜日のユニークユーザー数平均値を100として、各週を指数化・グラフ化しています。

また、上記によるラジオニーズの高まりを背景に、40～50代のビジネスパーソンをターゲットとしてFM COCOLO には多数の企業から出稿をいただいております、業界も多岐に渡ります。

### 21年4月以降の出稿実績 (順不同・敬称略)

サラヤ/朝日インテック/Brooklyn Parlor OSAKA/ホームズ/長谷川工業/  
ナレッジキャピタル/心齋橋PARCO/ダイワハウス/Rolloing Stone Japan/  
あまから手帖/大関/ヒガシマル醤油/日本ノハム協会/コープ自然派 他多数

**東ヒガシマル醤油** **Hasegawa**  
**あまから手帖** **SARAYA**  
**大関株式会社** **朝日インテック株式会社** **HOMES HOMES CORPORATION** **Daiwa House®** **コープ自然派**  
**KNOWLEDGE CAPITAL** **心齋橋 PARCO** **Brooklyn Parlor music · cafe · books · eats · bar** **RollingStone Japan** **ノハム協会 noharm**